

公益社団法人 砥粒加工学会 2025 年度事業の中間報告

2025 年 1 月 1 日～2025 年 9 月 4 日

1. 学術講演会の開催

(1) 2025 年度砥粒加工学会学術講演会 (ABTEC2025)

期 日：2025 年 9 月 3 日 (水) ～ 5 日 (金)

会 場：関西大学千里山キャンパス

学術講演：121 件

その他：広告掲載

企業によるパネル展示、大会ポータルサイトへのバナー掲載

カタログ展示

我が社の新技術発表会

公的機関・大学高専研究室・専門委員会の研究公開

特別講演：大阪大学 浅田 稔氏

活性化フォーラム：東北大学 厨川常元氏

2. 先進テクノフェアの開催

(1) 2025 年度砥粒加工学会先進テクノフェア (ATF2025)

期 日：2025 年 3 月 6 日 (木) 10:00～17:00

会 場：幕張メッセ 展示ホール 8

参 加 者：講演会 98 名

講 演 会：「ものづくりの 30 年の変遷と 30 年後の未来」

時代により変化するニーズへ対応した超精密加工研究の変遷

- 鏡面仕上げから高機能表面創成への道 -

理化学研究所 大森 整氏

ものづくりに貢献する研削盤・研削加工の変遷 (30 年の振り返りと、これからを語る)

元 (公社) 砥粒加工学会会長, 元 (株) ジェイテクト 向井良平氏

中小企業の未来を拓く AI 活用

元 産業技術総合研究所デジタルものづくりセンター 森 和男氏

バフ研磨技術の DX と今後

(合) KAGAMI 松澤正明氏

未来の産業－宇宙産業におけるものづくり

－太陽系宇宙の開発、はやぶさを越えて、新型ロケット発進！－

大阪産業大学 田原弘一氏

賛助パネル展示：(賛助会員企業：17 社) (3/5～7 の 3 日間)

大学等パネル展示：(出展：29 件) (3/5～7 の 3 日間)

専門委員会パネル展示：(出展：3 件) (3/5～7 の 3 日間)

卒業研究発表会：24 件 (3/5～7 の 3 日間)

学生ブースツアー：31 名

3. 法人化 30 周年記念事業

(1) 学会誌英文版 J-Stage Data 公開

4. 研究・見学会・セミナー等の開催

(1) 第2回アフタヌーンセミナー

期 日：2025 年 1 月 31 日（金）
会 場：オンライン
参 加 者：106 名
講 師：大阪大学 佐竹うらら氏
静岡大学 中澤謙太氏
東北大学 久慈千栄子氏

(2) 第57回グラインディング・アカデミー（研削加工の基礎 基礎から最新技術まで）

期 日：2025 年 7 月 18 日（金）
会 場：金沢工業大学虎ノ門キャンパス
参 加 者：63 名
講 師：岡山大学 大橋一仁氏
(株) ニートレックス 岡田要司氏

(3) 国際的な研究協力の推進

2025 年度砥粒加工学会学術講演会（ABTEC2025）における招待講演の実施

期 日：2025 年 9 月 4 日（木）
会 場：関西大学千里山キャンパス
講 演 者：Dr. William Chen, Fine Abrasives Taiwan Co., Ltd.

5. 会誌学術図書の刊行

(1) 砥粒加工学会誌

合計 8 冊（第 68 巻 1 号～8 号，全 467 ページ）の発行

内 容：論文 11 編，特集 8 回（48 編），論文賞・熊谷賞受賞者紹介，論文賞こぼれ話 1 編，奨励賞こぼれ話 2 編，技術賞紹介 1 編，研究室紹介 16 編，セレンディピティ連載 7 編，その他年頭言・会告・会報など

(2) J-STAGE 上での論文・速報の公開

(3) ABTEC2025 学術講演会講演論文集（WEB 配信，USB メモリ）の発行

6. 広報事業

(1) 学会 Web サイトの管理および更新

(2) 学会 Web サイトによる各種イベントや連載等の情報発信

(3) デジタルアーカイブス運用についての準備

7. 研究および調査の実施

(1) 専門委員会

1. 研削・研磨盤の高度化専門委員会

- ・委員長 防衛大学校 吉富健一郎
- ・研究会：1 回実施

2. 次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会

- ・委員長 日本大学 山田高三
- ・研究会：4 回実施

3. CBN&ダイヤモンド先進加工研究専門委員会

- ・委員長 宇都宮大学 市田良夫

- ・研究講演会：0 回実施
- 4. 未来志向形精密加工工具の開発に関する専門委員会
 - ・委員長 富山県立大学 岩井 学
 - ・研究見学会：2 回実施（ハイブリッド）
- 5. 研磨の基礎科学とイノベーション化専門委員会
 - ・委員長 岐阜大学 畠田道雄
 - ・研究会：1 回実施
- 6. セレンディピティ創造科学ネットワーク専門委員会
 - ・委員長 千葉大学 森田 昇
 - ・学会誌連載講座 6 回実施，学会賞に係るセレンディピティの実相調査
- (2) 若手会員の活動活性化のための次世代ものづくり技術研究会・見学会

期 日：2025 年 9 月 2 日（火）

会 場：シマノ自転車博物館

内 容：博物館見学ならびに講演会

8. 賛助会員会の活動

(1) 2025 年度 第 1 回技術交流会（賛助会員による情報交換会）

テーマ：「研削加工のスマート化を加速する計測技術」

期 日：2025 年 7 月 30 日（水）

会 場：(株) ミットヨ川崎 KSP オフィス・ミットヨ測定博物館

参 加 者：対面参加 31 名，オンライン参加 9 名

内 容：ミットヨ技術セミナー Mitutoyo のレンズについて

(株) ミットヨ 黒川 昌史氏

ミットヨ技術セミナー 研磨の技能について

(株) ミットヨ 岡田 大佑氏

インプロセス・オンマシン計測による研削現象の見える化

岡山大学 大橋一仁氏

斜入射干渉計によるきさげ加工面微細形状の三次元計測

富山県立大学 伊東 聡氏

機上渦電流計測システムによる研削焼け深さ推定技術

(株) ジェイテクト 後藤直規氏

ミットヨ測定博物館（沼田記念館，測定機器館），M3 Solution Center 見学
情報交換会

9. 研究の奨励および業績の表彰

(1) 2024 年度砥粒加工学会賞論文賞

期 日：2025 年 3 月 6 日（木）

会 場：幕張メッセ

- ・受 賞 者：小貫哲平，柴教一郎，黒田隼乃介，茂垣有亮，尾鷲裕隆，清水 淳，周 立波（茨城大学）

論文題目：顕微ラマン断層イメージングによるワイドバンドギャップ半導体ウエハ加工変質層観測

掲載巻号：砥粒加工学会誌，第 68 巻 4 号

(2) 2024 年度砥粒加工学会賞熊谷賞

期 日：2025 年 3 月 6 日（木）

会 場：幕張メッセ

- ・受 賞 者：石川翔梧，尾畠裕隆，小松敏大，周 立波，金子和暉，小貫哲平，清水 淳（茨城大学）

論文題目：切削加工音による深層学習を用いた異常検知システムの開発

掲載巻号：砥粒加工学会誌，第 68 巻 2 号

(3) ATF2025 卒業研究発表会プレゼンテーション賞

期 日：2025 年 3 月 6 日（木）

会 場：幕張メッセ

- ・受 賞 者：日本大学 野口拓輝（ベストプレゼンテーション賞）
「ツルーイング条件の違いが仕上げ面粗さと砥石摩耗に及ぼす影響」
- ・受 賞 者：慶應義塾大学 興石晃大（プレゼンテーション賞）
「フェムト秒パルスレーザ照射による単結晶ダイヤモンドの溝加工」
- ・受 賞 者：慶應義塾大学 目黒なつき（プレゼンテーション賞）
「非線形回帰モデルを応用した切削力推定技術の開発」

(4) 2025 年度砥粒加工学会技術賞

期 日：2025 年 9 月 6 日（木）

会 場：関西大学千里山キャンパス

- ・受 賞 者：佐藤真堯，菊池正人（岡本工機（株））

授賞業績：超音波援用歯車研削加工

(5) 2025 年度砥粒加工学会奨励賞

期 日：2025 年 9 月 6 日（木）

会 場：関西大学千里山キャンパス

- ・受 賞 者：松井翔太

授賞業績：無線ホルダを用いたスレッドミルによるねじ切り加工の研究

- ・受 賞 者：稲澤勝史

授賞業績：ファインバブルクーラントを援用した高効率・高付加価値研削加工システムの開発
と機能発現メカニズムの解明

10. 名誉会員証およびフェロー認定証の贈呈

期 日：2025 年 9 月 6 日（木）

会 場：関西大学千里山キャンパス

(1) 名誉会員証の贈呈

- ・市田良夫（宇都宮大学名誉教授）

(2) 砥粒加工学会フェロー認定証の贈呈

- ・中川 英則（キヤノン（株））

(3) 砥粒加工学会名誉フェロー称の贈呈

- ・ Dr. William Chen（Fine Abrasives Taiwan Co., Ltd.）

11. 関西地区部会の活動

(1) 2025 年度第 1 回幹事会

期 日：2025 年 1 月 17 日（金）

会 場：ホテル大阪ガーデンパレス

参 加 者：6 名

内 容：2024年度決算・2025年度予算案確認，地区部会大会に関する検討，
2025年度以降の事業に関する検討その他

(2) 2025 年度第 1 回運営委員会

期 日：2025 年 2 月 21 日（金）

会 場：関西大学 千里山キャンパス

参 加 者：24 名

内 容：地区部会大会内容確認，2025年度事業に関する検討その他

(3) 2025 年度地区部会大会

期 日：2025 年 2 月 21 日（金）

会 場：関西大学 千里山キャンパス

内 容：2024年度事業報告，収支計算報告および会計監査報告
2025年度事業計画，収支予算書および地区部会役員名簿報告

(4) 2025 年度第 1 回研究会

期 日：2025 年 2 月 21 日（金）

会 場：関西大学 千里山キャンパス

参 加 者：26 名

内 容：① 講演「磁気援用研磨における研磨量予測と高能率化に関する研究」

中部大学 古木辰也氏

② 講演「砥粒の滞留性に着目した研磨工具の開発」

(株) クリスタル光学 川波多裕司氏

(5) 2025 年度第 2 回運営委員会

期 日：2025 年 7 月 18 日（金）

会 場：三星ダイヤモンド工業（株） 本社

参 加 者：7 名

内 容：2025年度事業に関する検討その他

(6) 2025 年度第 2 回研究・見学会

期 日：2025 年 7 月 18 日（金）

会 場：三星ダイヤモンド工業（株） 本社

参 加 者：24 名

内 容：ガラスからウエハ，多層基板まで ー 切断加工の展開

① 会社紹介

三星ダイヤモンド工業（株） 若林真幸氏

② 工場紹介

三星ダイヤモンド工業（株） 小笠原規幸氏

③ 本社工場見学

④ 講演「脆性材料の切断加工技術」

三星ダイヤモンド工業（株） 岩坪佑磨氏

⑤ 講演「SiCの精密レーザスライシング」

埼玉大学 山田洋平氏

1 2. 北陸信越地区部会の活動

(1) 2025 年度第 1 回運営委員会

期 日：2025 年 3 月 4 日（火）

会 場：コマツNTC（株） 福野工場 会議室

参 加 者：17名

内 容：役員，今年度事業，予算について

(2) 2025 年度地区部会大会 第 1 回研究・見学会

期 日：2025 年 3 月 4 日（火）

会 場：コマツNTC（株） 福野工場 会議室

参 加 者：30名

内 容：

・地区部会大会

・第 1 回研究会

技術講演1 「コマツNTCの砥粒加工ソリューション紹介」

コマツ NTC（株） 河津知之氏

技術講演2 「超音波振動援用法による微細ギアスカイピング」

富山県立大学 岩井 学氏

会社説明「コマツNTCの会社・技術紹介」

コマツ NTC（株） 谷崎 啓氏

コマツNTC（株）工場見学

(3) 2025年度第1回幹事会

期 日：2025 年 5 月 13 日（火）

会 場：オンライン開催

参 加 者：9 名

内 容：地区部会内規（技術交流会補助などについて）

元地区部会長の運営員会での役割について

今後の予定について

名誉会員推薦について

(4) 2025 年度第 2 回運営委員会

期 日：2025 年 6 月 20 日（金）

会 場：JA 長野県ビル

参 加 者：19名

内 容：会計状況，今後の予定について

(5) 2025年度 先端加工フォーラム2025

期 日：2025 年 6 月 20 日（金）

会 場：JA長野県ビル

参 加 者：44名

内 容：結晶工学と研磨加工のシナジー 次世代砥粒加工学への新たなアプローチ

・研究講演会

講演1 「 β -Ga₂O₃ 単結晶の育成と加工 ～Si や他の半導体材料との比較～」

信州大学 太子敏則氏

講演2 「結晶材料からのぞむ水をキレイにする化学」

信州大学 手嶋勝弥氏

講演3 「ウエハ研磨装置の高精度・高機能化への試み」

防衛大学校 吉富健一郎氏

講演4 「ダイヤモンド工具による高精度加工への挑戦」

(株) 東京ダイヤモンド工具製作所 野村和司氏

公益社団法人 砥粒加工学会 今後の活動予定

2025 年 9 月 5 日～2026 年 12 月 31 日

1. 通常総会・学会活動報告・贈賞式の開催

- (1) 2026 年度通常総会・贈賞式 (ATF2026) : 2026 年 3 月 6 日 (金), 東京都市大学
- (2) 2026 年度学会活動報告・贈賞式 (ABTEC2026) : 2026 年 9 月 1 日 (火), 東北学院大学

2. 学術講演会の開催

- (1) 2026 年度砥粒加工学会学術講演会 (ABTEC2026) : 2026 年 8 月 31 日 (月) ～9 月 2 日 (水), 東北学院大学

3. 先進テクノフェアの開催

- (1) 先進テクノフェア 2026 (ATF2026) : 2026 年 3 月 6 日 (金), 東京都市大学
内容 : 講演会, 卒業研究発表会, 総会, 技術交流会, 賛助イベント等を予定

4. 法人化 30 周年記念事業に関する活動

- (1) 学会誌デジタルアーカイブス
- (2) 法人化 30 周年記念講演会・祝賀会 : 2025 年 12 月 5 日 (金), 帝国ホテル

5. 研究・見学会・セミナー等の開催

- (1) 見学・講習会 : 「(株) ミクロン精密 研究・見学会」 2025 年 10 月 15 日
- (2) グラインディング・アカデミー
第 58 回 グラインディング・アカデミー (オンライン) : 「研削加工の基礎」 2025 年 9 月 30 日
第 59 回 グラインディング・アカデミー (対面) : 「切削加工の基礎」 2025 年 10 月 17 日
- (3) 国際会議
 - ・ The 27th International Symposium on Advances in Abrasive Technology (ISAAT2025) : 2025 年, Numazu, Japan
 - ・ The 28th International Symposium on Advances in Abrasive Technology (ISAAT2026) : 2026 年, Xiamen, China
 - ・ The 29th International Symposium on Advances in Abrasive Technology (ISAAT2027) : 2027 年, Liverpool, UK

6. 会誌学術図書の刊行

- (1) 砥粒加工学会誌
合計 16 冊 (第 68 巻 9 号～12 号, 第 69 巻 1 号～12 号) の発行
内 容 : 論文, 速報, 特集, 論文賞こぼれ話, 奨励賞こぼれ話, 技術賞紹介記事, 国際会議レビュー, 連載記事「新・偶然を呼び寄せてセレンディピティを発揮するには」「セレンディピティの実相～その背景と実際～」, 会告, 会報など
- (2) J-STAGE 上での論文・速報の公開
- (3) ABTEC2026 学術講演会講演論文集の発行
- (4) 電子投稿・審査システムの運用
- (5) 砥粒加工学会誌デジタルアーカイブス化 (第 51 巻～第 69 巻)

7. 広報・ICT 事業

- (1) 学会 Web サイトの管理および更新
- (2) 学会 Web サイトによる各種イベントや連載等の情報発信

- (3) メールによる学会 Web サイト更新状況の配信
- (4) デジタルアーカイブス運用についての準備

8. 研究および調査の実施

- (1) 学会活動活性化のための活性化フォーラムを実施
- (2) 以下の専門委員会を置き、研究会、講演会、オープンシンポジウム等を実施
(2025 年 12 月までの予定)
 - ・研削・研磨盤の高機能化専門委員会（研究会 3 回予定）
 - ・次世代固定砥粒加工プロセス専門委員会（研究会 2 回予定）
 - ・CBN&ダイヤモンド先進加工研究専門委員会（研究会 2 回予定）
 - ・未来志向形精密加工工具の開発に関する専門委員会（研究会 2 回予定）
 - ・研磨の基礎科学とイノベーション化専門委員会（研究会 対面で 1 回予定）
 - ・セレンディピティ創造科学ネットワーク専門委員会（クリエイティブセミナー 1 回開催，学会誌連載講座 3 回予定）
- (3) 若手研究者・エンジニア・学生のためのオンライン講習会「タイパを上げる Word・PowerPoint 活用術（仮題）」
 - 期 日：2025 年 11 月頃
 - 講 師：日本大学 嶋田慶太氏

9. 賛助会員会の活動

- (1) 女性技術者向け交流イベントを開催予定（2025 年 10 月頃）．2025 年は関東近郊で講演会の開催を計画．以降，展示会見学会と講演会を年単位で交互に実施とする方針．
- (2) 2025 年度第 2 回技術交流会を開催予定（2025 年 12 月頃）．
- (3) ATF2026 開催前日に ATF の会場となる東京都市大にて賛助イベントを開催予定．

10. 研究の奨励および業績の表彰

砥粒加工技術とその関連分野における優れた研究および技術に対し，以下の表彰を行う．

- (1) 2025 年度砥粒加工学会優秀講演賞
- (2) 2025 年度砥粒加工学会賞論文賞：2026 年度通常総会にて贈賞
- (3) 2025 年度砥粒加工学会賞熊谷賞：2026 年度通常総会にて贈賞
- (4) 2026 年度砥粒加工学会技術賞：2026 年度学会活動報告・贈賞式にて贈賞
- (5) 2026 年度砥粒加工学会奨励賞：2026 年度学会活動報告・贈賞式にて贈賞
- (6) 2026 年度砥粒加工学会優秀講演賞

11. 国際的な研究協力の推進

- (1) 27th & 28th International Symposium on Advances in Abrasive Technology（ISAAT2025, 26）への協力
- (2) 2027 年度以降に予定されている国際会議にむけた準備
- (3) 台湾磨粒加工学会（TSAT）との学術交流
- (4) 国際砥粒加工委員会（ICAT）への協力
- (5) 砥粒加工分野に関わる海外の学術団体，組織との交流

12. 地区部会の活動

(I) 関西地区部会

- (1) 2025 年度地区部会運営委員会の開催：2025 年 10～11 月頃
- (2) 2025 年度地区部会主催の研究会の開催：2025 年 10～11 月頃

- (3) 2025 年度地区部会大会の開催：2025 年 1～3 月
- (4) 2025 年度地区部会主催の研究・見学会：3 回
- (5) 2025 年度地区部会運営委員会の開催：3 回
- (6) 2025 年度地区部会幹事会の開催：3 回
- (7) 2025 年度 ABTEC2025 運営協力

(Ⅱ) 北陸信越地区部会

- (1) 2025 年度 第 3 回運営委員会開催：2025 年 11 月頃 石川県白山市
- (2) 2025 年度 地区部会主催の研究・見学会開催：2025 年 11 月頃 石川県白山市
- (3) 2026 年度地区部会幹事会，運営委員会の開催：各 3 回
- (4) 2026 年度地区部会大会，研究会の開催：2026 年 3 月頃 福井県予定
- (5) 2026 年度先端加工フォーラム 2026 2026 年 6 月頃 富山県予定
- (6) 2026 年度地区部会主催の研究見学会の開催：2026 年 12 月頃 新潟県予定

令和7年度予算執行状況管理表(本部のみ)

自2025年1月1日 至2025年6月30日

単位:円							
No	科目	予算額A	当年金額 B 令和7年6月30日	前年金額 C 令和6年6月30日	現在予算進捗状況 B÷A	対前年増減 B-C	対前年比 B÷C
1	事業活動収支の部						
2	事業活動収入	54,946,295	31,292,964	30,591,132	57.0%	701,832	102.3%
3	基本財産運用収入	420	1,750	140	416.7%	1,610	
4	基本財産利息収入	420	1,750	140	416.7%	1,610	1250.0%
5	入会金収入	70,000	78,500	80,000	112.1%	△ 1,500	98.1%
6	入会金収入	70,000	78,500	80,000	112.1%	△ 1,500	98.1%
7	会費収入	22,060,000	23,612,447	19,853,478	107.0%	3,758,969	118.9%
8	正会員会費収入	6,160,000	5,454,464	5,517,327	88.5%	△ 62,863	98.9%
9	学生会員会費収入	400,000	324,653	232,323	81.2%	△ 92,330	139.7%
10	賛助会員会費収入	15,500,000	17,833,330	14,103,828	115.1%	3,729,502	126.4%
11	分科会会費収入					0	
12	専門委員会会費収入					0	
13	寄付金収入	0	0	0		0	
14	寄付金収入		0	0		0	
15	事業収入	32,815,500	7,580,139	10,415,355	23.1%	△ 2,835,216	72.8%
16	学術講演会収入	7,240,000	1,790,000	3,660,000	24.7%	△ 1,870,000	48.9%
17	研究・見学・講演・講習会収入	1,475,000	750,000	155,000	50.8%	595,000	483.9%
18	オープンセミナー収入	0	0	0		0	
19	不定期刊行物収入	180,000	44,000	308,000		△ 264,000	14.3%
20	出版収入	5,265,000	2,427,140	2,887,355	46.1%	△ 460,215	84.1%
21	関西地区部会収入						
22	北陸信越地区部会収入						
23	分科会収入						
24	専門委員会収入						
25	国際会議収入	13,700,000	0	0		0	
26	賛助会員会費収入	730,000	0	91,000	0.0%	△ 91,000	
27	学会活性化フォーラム収入	0	0	0		0	
28	先進テクノフェア収入	2,453,000	2,566,999	3,314,000	104.6%	△ 747,001	77.5%
29	次世代ものづくり技術研究会収入	262,500	2,000	0	0.8%	2,000	
30	フェロー講座	0					
31	シニア会	350,000					
32	30周年記念事業	1,160,000					
33	雑収入	375	20,128	242,159	5367.5%	△ 222,031	8.3%
34	受取利息収入	375	8,128	67	2167.5%	8,061	12131.3%
35	雑収入		12,000	242,092		△ 230,092	
36	他会計からの繰入金収入	0	0	0			
37	専門委員会からの繰越金収入		0	0			
38	学会本部からの繰越金収入(運営補助)						
39	事業活動支出	53,003,378	17,991,234	18,502,616	33.9%	△ 511,382	97.2%
40	事業費支出	43,066,018	12,681,419	13,654,869	29.4%	△ 973,450	92.9%
41	学術講演会支出	5,149,800	3,850	32,626	0.1%	△ 28,776	11.8%
42	研究・見学・講演・講習会支出	635,000	30,395	61,208	4.8%	△ 30,813	
43	贈答支出	375,800	2,695	10,104	0.7%	△ 7,409	26.7%
44	オープンセミナー支出	40,000	0	0	0.0%	0	
45	不定期刊行物支出	75,600	0	0		0	
46	出版支出	11,991,200	6,302,430	6,272,393	52.6%	30,037	100.5%
47	関西地区部会支出						
48	北陸信越地区部会支出						
49	分科会支出						
50	専門委員会支出						
51	専門委員会の学会本部への支出						
52	国際会議支出	11,628,880	0	0	0.0%	0	
53	賛助会員会費支出	1,468,466	116,228	108,876	7.9%	7,352	106.8%
54	学会活性化フォーラム支出	0	0	0		0	
55	先進テクノフェア支出	2,145,000	2,072,415	3,576,375	96.6%	△ 1,503,960	57.9%
56	学会活性化委員会支出	0	0	0		0	
57	次世代ものづくり技術研究会支出	262,500					
58	フェロー講座	0					
59	シニア会	332,730	36,960	0		36,960	
60	30周年記念事業	1,860,000					
61	広報委員会支出	652,064	301,990	323,859	46.3%	△ 21,869	93.2%
62	給料手当支出	3,479,938	1,778,508	1,769,999	51.1%	8,509	100.5%
63	水道光熱費支出	92,000	52,583	53,256	57.2%	△ 673	98.7%
64	賃借料支出	2,007,040	1,026,465	993,073	51.1%	33,392	103.4%
65	租税公課支出	870,000	956,900	453,100	110.0%	503,800	211.2%
66	管理費支出	8,854,960	4,267,284	3,927,082	48.2%	340,202	108.7%
67	給料手当支出	1,039,462	531,242	528,701	51.1%	2,541	100.5%
68	会議費支出	581,200	234,917	288,599	40.4%	△ 53,682	81.4%
69	旅費交通費支出	1,357,720	1,041,648	578,280	76.7%	463,368	180.1%
70	通信運搬費支出	1,076,100	411,904	428,025	38.3%	△ 16,121	96.2%
71	消耗什器備品費支出	50,000	0	0		0	
72	消耗品費支出	616,000	298,246	395,292	48.4%	△ 97,046	75.4%
73	修繕費支出	30,000	0	22,000	0.0%	△ 22,000	0.0%
74	水道光熱費支出	46,000	26,292	26,628	57.2%	△ 336	98.7%
75	賃借料支出	1,003,520	513,233	496,537	51.1%	16,696	103.4%
76	支払手数料支出	240,000	123,891	122,246	51.6%	1,645	101.3%
77	諸謝金支出	1,150,000	876,150	858,000	76.2%	18,150	102.1%
78	租税公課支出	0				0	
79	広報委員会支出	158,958	66,290	71,091	41.7%	△ 4,801	93.2%
80	30周年記念事業	1,300,000					
81	法定福利費	156,000	90,545	77,948	58.0%	12,597	116.2%
82	雑費支出	50,000	52,926	33,735	105.9%	19,191	156.9%
83	地区部会活動運営費	1,082,400	1,042,531	920,665		121,866	113.2%
84	関西地区部会への繰入金支出	674,000	645,399	625,866	95.8%	19,533	103.1%
85	北陸信越地区部会への繰入金支出	408,400	397,132	294,799	97.2%	102,333	134.7%
86	事業活動収支差額(A)	1,942,917	13,301,730	12,088,516	684.6%	1,213,214	110.0%
87	投資活動収支の部						
88	投資活動収入	2,600,000	0	0	0.0%	0	
89	その他の固定資産収入	2,600,000	0	0	0.0%	0	
90	創立記念事業積立金預金収入	2,000,000				0	
91	関西地区部会設立記念事業積立金預金収入	600,000				0	
92	国際会議開催積立金預金収入	0				0	
93	ウェブサイト更新積立金預金収入	0				0	
94	鈴木数夫若手育成基金収入						
95	教育講座基金収入						
96	退職給与引当金取崩収入		0	0		0	
97	投資活動支出	437,500	0	0	0.0%	0	
98	特定資産支出	437,500	0	0	0	0	
99	退職給与引当金支出	237,500	0	0			
100	創立記念事業積立金預金支出					0	
101	関西地区部会設立記念事業積立金預金支出					0	
102	国際会議開催積立金預金支出					0	
103	ウェブサイト更新積立金預金支出	200,000				0	
104	鈴木数夫若手育成基金支出						
105	教育講座基金支出		0	0			
106	有形固定資産取得支出	0	0	0		0	
107	什器備品支出					0	
108	その他の固定資産支出	0	0	0		0	
109	その他の固定資産支出					0	
110	投資活動収支差額(B)	2,162,500	0	0	0.0%	0	
	予備費(C)					0	
111						0	
112	当期収支差額(D)=(A)+(B)-(C)	4,105,417	13,301,730	12,088,516	324.0%	1,213,214	110.0%
113	前期繰越収支差額(E)	23,065,550	23,065,550	23,217,319			
114	次期繰越収支差額(D)+(E)	27,170,967	36,367,280	35,305,835		1,061,445	

比較貸借対照表

令和7年6月30日現在

単位:円

No.	科 目	現 在 A 令和7年6月30日	前年同月 B 令和6年6月30日	増 減 A-B
1	資産の部			
2	流動資産			
3	現金預金	30,482,970	26,891,588	3,591,382
4	現 金	23,286	99,201	△ 75,915
5	預 金	30,459,684	26,792,387	3,667,297
6	その他流動資産	300,000	817,000	△ 517,000
7	流動資産計	30,782,970	27,708,588	3,074,382
8	固定資産			
9	基本財産	21,000,000	21,000,000	0
10	基本財産定期預金	21,000,000	21,000,000	0
11	特定資産	8,645,625	8,408,125	237,500
12	その他の固定資産	139,485	139,485	0
13	有形固定資産	1	1	0
14	無形固定資産	74,984	74,984	0
15	その他の固定資産	64,500	64,500	0
16	固定資産計	29,785,110	29,547,610	237,500
17	資産の部合計	60,568,080	57,256,198	3,311,882
18	負債の部			
19	流動負債	1,076,676	1,094,095	△ 17,419
20	その他流動負債	1,076,676	1,094,095	△ 17,419
21	固定負債	1,545,625	1,308,125	237,500
22	引当金	1,545,625	1,308,125	237,500
23	負債の部合計	2,622,301	2,402,220	220,081
24	正味財産			
25	指定正味財産			
26	受取寄付金	21,000,000	21,000,000	0
27	指定正味財産計	21,000,000	21,000,000	0
28	《うち基本財産への充当額》	21,000,000	21,000,000	0
29	一般正味財産			
30	前期繰越一般正味財産額			0
31	当期一般正味財産増減額			0
32	一般正味財産計	36,945,779	33,853,978	3,091,801
33	正味財産合計	57,945,779	54,853,978	3,091,801
34	負債及び正味財産合計	60,568,080	57,256,198	3,311,882

会員の異動状況

(2024年12月31日～2025年6月30日)

会員種別	会員数		増減数	摘要
	2024年12月31日 時点	2025年6月30日 現在		
名誉会員	20	19	-1	
正会員	773	779	6	
学生会員	131	144	13	
賛助会員	177 (336口)	183 (357口)	6 (+21口)	
計	1,101	1,125	+24	

2025年度 砥粒加工学会名誉会員之証

(敬称略)

名誉会員之証の贈呈：2025年9月4日(木) 関西大学

受賞者	所 属
市田 良夫	宇都宮大学 名誉教授

2025年度 砥粒加工学会名誉フェロー

(敬称略)

名誉フェロー称の贈呈：2025年9月4日(木) 関西大学

受賞者	所 属
William Chen	FINE ABRASIVES TAIWAN CO., LTD.

2025年度 砥粒加工学会フェロー

(敬称略)

フェロー認定証の贈呈：2025年9月4日(木) 関西大学

受賞者	所 属
中川 英則	キヤノン株式会社

2025年度 砥粒加工学会技術賞

(敬称略)

贈賞式：2025年9月4日(木) 関西大学

受賞者	所 属	業 績 題 目
佐藤 真堯	岡本工機株式会社	超音波援用歯車研削加工
菊地 正人	岡本工機株式会社	

2025年度 砥粒加工学会奨励賞

(敬称略)

贈賞式：2025年9月4日(木) 関西大学

受賞者	所 属	業 績 題 目
稲澤 勝史	栃木県産業労働観光部工業振興課	ファインバブルクーラントを援用した高効率・高付加価値研削加工システムの開発と機能発現メカニズムの解明
松井 翔太	木更津工業高等専門学校	無線ホルダを用いたスレッドミルによるねじ切り加工の研究